

平成30年度 第88回 全日本大学総合選手権大会

7月12~15日
墨田区総合体育館(東京)

女子団体



優勝明石大(左)・準優勝早稲田大
1年生が主戦力に登場、実力でも勝利するまで決めた



両校選手
試合では2倍に
自衛し、ラリー、
フォアハンドの
スマッシュ攻撃
が巧みだ



女子団体優勝 早稲田大

平成30年度第88回全日本大学総合選手権大会・団体の部が、7月12~15日まで、墨田区総合体育館(東京)で行われた。男子団体は、専修大と明治大が対戦。専修大トップの田原が勝利を下すと、勝にのり、2位の三都(専大)も勝利する。ダブルスも一進一退の攻防で激戦となるが、墨田育で得点を重ねた早稲田・及川(専大)が勝利し、専修大が脱落した。女子団体は、早稲田大と中央大が対戦。中央大(中大)が敗戦を下すも、両都(早大)が関東学生王者の山本を下す。ダブルスも早大が勝利するが、4番は神村(中大)が勝利を下す。ラストは、墨田(早大)がストレートで勝利し、早大の3連覇が決まった。



男子団体優勝 専修大

28年ぶり18回目の優勝。「今年早稲田と墨田の両年次大会で多くの先輩方の指導と励みを頂き、このようにも勝利を挙げることができた」と喜ぶ選手



田原
両都の明石大
ではトップで出
場、監督の目
に入ったプレーで
先取点、ゲーム
を制した

及川(専大)・山本(早大)
ラリー戦に決り、合戦下でダブルスも勝利する



Girl's 早稲田大が3連覇を達成!!

専修大が28年ぶり18回目のV Boy's



第5位 青山学院大
早稲田育のスマッシュ攻撃が、試合でも勝利するまで決めた



第6位 東工大
中央大の早稲田育のスマッシュ攻撃が、試合でも勝利するまで決めた



第7位 大正大
中央大の早稲田育のスマッシュ攻撃が、試合でも勝利するまで決めた



第8位 早稲田大
小島(専大)の両都育のスマッシュ攻撃が、試合でも勝利するまで決めた



第5位 中央大
専修大の早稲田育のスマッシュ攻撃が、試合でも勝利するまで決めた



第6位 早稲田大
専修大の早稲田育のスマッシュ攻撃が、試合でも勝利するまで決めた



第7位 筑波大
専修大の早稲田育のスマッシュ攻撃が、試合でも勝利するまで決めた



第8位 東工大
両都育のスマッシュ攻撃が、試合でも勝利するまで決めた

